補足資料　別紙（北上市）

５．地域公共交通・防災・安心安全な地域づくりについて

（５）道路整備について

日常的に渋滞する国道や市道おいて、交通事故の危険があることから、交差点や道路の拡幅、信号機（時差式や矢印式）の整備を推進すると共に、路面状態によっては事故を起こす場合が有る事から、道路維持管理の徹底をするよう関係機関に働きかけること。

①　国道４号線下り　北上北工業団地口交差点において、右折信号が５秒しかないため渋滞発生の原因となり、無理に右折してくる車もあり登下校時の歩行者（小学生）との接触事故が危惧されることから、交通量を把握し適切な信号時間とするよう関係機関へ働きかけること。

②　村崎野駅前は朝夕の交通量が多いうえに、歩行者の横断も多いことから渋滞の原因となっている為、信号設備を設置するよう関係機関へ働きかけること。

③　北上市九年橋三丁目ローソン付近のＴ字路は交通量や歩行者も多いが信号機がないため危険なうえ渋滞も多いので、押しボタン式信号機等を設置するよう、関係機関へ働きかけること。

④　南部工業団地口交差点において、北上市道 1033056 号線から国道４号線を右折する際、反対車線（北上市道 1002053 号線）から来る車で右折できず渋滞が発生することから、右折信号を整備するよう、関係機関へ働きかけること。

⑤　相去町山根梨の木　わらべや日洋、日本郵便岩手営業所下の交差点が北上方面からだと見通しが悪く危険なため、信号機を設置するよう、関係機関へ働きかけること。

⑥　多くの地域において狭い歩道を歩行者と自転車が共用している状況にあり、歩行者と自転車の接触事故のリスクが高いと感じると共に、交通量の多い車道を走行する自転車もいる事から、飯豊地区、黒沢尻地区、江釣子地区、相去地区といった交通量の多いエリアを重点対象に調査し、歩行者・自転車・自動車それぞれの通行空間を適切に分離・整備するよう関係機関へ働きかけること。

補足資料　別紙（北上市）

⑦　生活道路や歩道の除雪状況によって、市民生活や通勤・通学に大きな影響が生じることから、地域企業と連携した地域除雪協力制度の検討や高齢者世帯への除雪支援制度の拡充を図ること。

⑧　工業団地の増設工事等により周辺道路が泥で汚れ走行しにくいうえに、地域住民にとって大きな支障となることから、市の発注工事の場合は当該工事事業者へ改善指導の強化を行うこと。

以　上